

<補足>

標準軌

- 鉄道線路のレール幅が新幹線規格(1,435mm)のもの。
- 標準軌車両(新幹線車両とミニ新幹線車両)が走行する。

三線軌

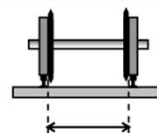
- 狭軌(在来線規格(1,067mm)のレール幅)の脇にレールを1本敷設することにより、狭軌車両(在来線)と標準軌車両(ミニ新幹線)が走行できるもの。

ミニ新幹線

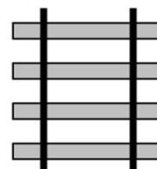
- 新幹線規格の線路を新規に建設することなく、既存の在来線を改軌(標準軌化又は三線軌化)して、新幹線路線と直通運転(新在直通運転という。)できるようにした方式。



在来線(特急)



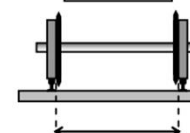
狭軌 1,067mm



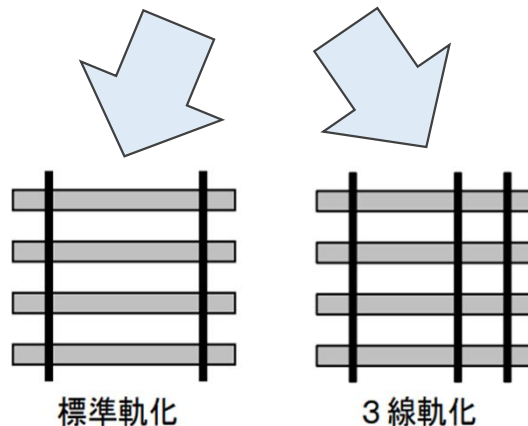
在来線は線路の幅が異なるため、新幹線に直接乗り入れできない。



新幹線



標準軌 1,435mm



改軌(標準軌化又は3線軌化)により、新幹線の直通運転ができるようになる。



山形新幹線

山形新幹線は東京・山形・新庄間を結んでいます。福島から山形までの奥羽本線を新幹線車両が直通できるように改良し、1992年に開業しました。1999年には新庄まで延伸開業しています。

出典:JR東日本HP

<補足>

スラブ軌道

- コンクリート路盤上にコンクリート製の板(軌道スラブ)を設置し、その上にレールを敷く構造のこと。
- 案3は、長延長(約43km)のスラブ軌道(ほくほく線区間)の改軌工事が必要となる。



出典:鉄道建設・運輸施設整備支援機構HP

スイッチバック

- 進行方向をそれまでと反対方向に切り替えること。
- 案1-1については、トキ鉄はねうまラインの上越妙高駅でアプローチ線を経由して北陸新幹線に乗り入れる際に進行方向の切換が必要となる。
- 東京方面の線路に入線した後、渡り線を通って北陸方面の線路に入線することから、北陸新幹線のダイヤの支障となるおそれがある。



国土地理院ウェブサイト(鉄道路線図を加工)